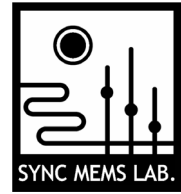


鈴木 研究室

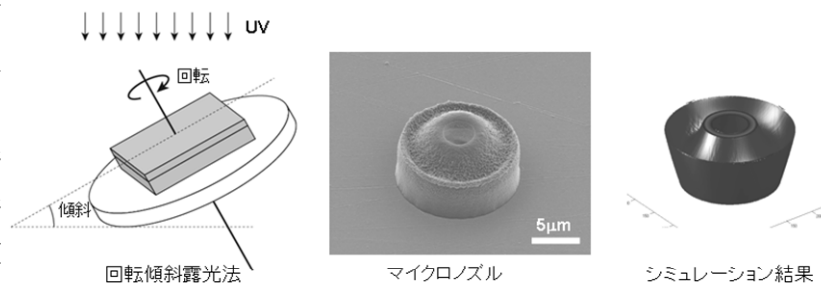
専門分野； マイクロマシン、マイクロ流体システム、バイオデバイス
研究内容； マイクロファブリケーション技術とバイオ技術を基盤として、
マイクロ流体システム、バイオデバイス等の高機能システムを
実現する（大平研と一部連携中）。



研究室ロゴマーク

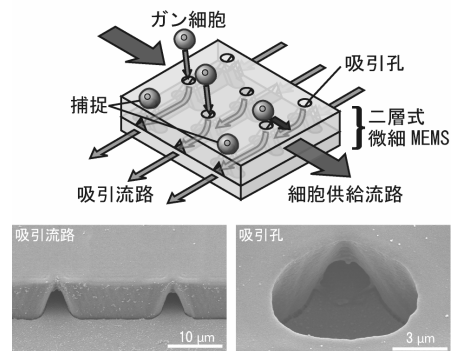
例1) 光硬化性樹脂を用いたマイクロ3次元加工に関する研究

通常単一方向からのみ照射する光を、様々な方向から入射することによって、従来にはない複雑なマイクロ三次元形状・機能性ネットワークの形成を可能とする紫外線露光技術を研究開発する。



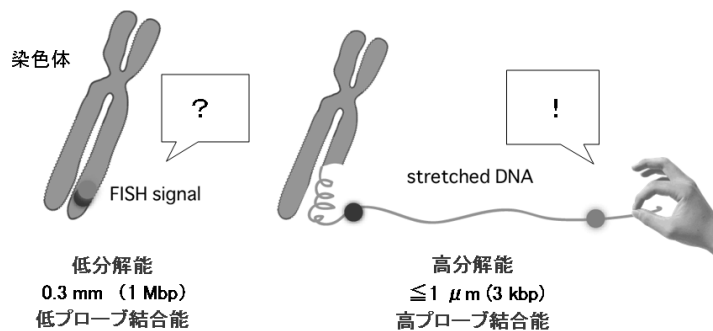
例2) 生体細胞ハンドリング技術に関する研究

直径 10(μm 程度の生体細胞を一個ずつ操作し、In vitro（体外）で多種・多数の細胞を特定の場所に配置するマイクロデバイスにより、In vivo（生体）機能の再現、細胞間相互作用の計測、細胞への遺伝子導入などを行い、再生医療・組織工学へのマイクロデバイスの応用を検討する。



例3) 染色体 DNA の形状操作に関する研究

細胞核中に埋め込まれている長大な染色体 DNA を 1 本の鎖に伸長することによって、生命の不思議を解き明かすためのマイクロデバイス開発を行う。バイオ分野・医療分野の研究開発支援ツールとして、さらに臨床診断キットとして応用展開する。



- 学科中で最年少の教員が“ちょっと歳の離れた兄？”のように接する、適度に厳しく・楽しい研究室を目指しています。
- 異分野の研究者等と協力しながら、半導体プロセスをベースとする“ものづくり”を行い、学会発表などを通して独創力を養いたい人を応援します。

バイオ・流体分野のマイクロデバイスに興味のある人は、遠慮なく研究室を訪ねて来て下さい。

部屋番号； 1310 内線； 2343 e-mail; suzuki@eng.kagawa-u.ac.jp